# Ninja1000SX　アルミ削り出し可変ハンドルバー

AELLA

## 『取付要領書』

AE-27051
参考作業時間：60min

■この度はAELLA製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品の取り付けには、必ず専門の知識・技術を持たれる方が作業に当たって下さい。

①純正のハンドルよりスロットグリップ、右・左スイッチ、バーエンド、ブレーキ及びクラッチマスターシリンダーを取り外す。この際マスターのフルード漏れにご注意下さい。

②アエラ製ハンドルバーのセンター部（クランプ部）を仮止めして下さい。
※取り付ける向きに注意して下さい。別紙の角度調整方法を参照。

③角度調整用スペーサーを任意の位置に取り付け、ピンを差し込んで下さい。
※別紙の角度調整方法を参照。

④ハンドルバーの左右に注意してハンドルバーを付属のボルト（M12×35P＝1．5）で仮止めして下さい。
※位置決め穴がグリップエンド端面から176mmがR（ブレーキ側）、178mmがL（クラッチ側）になります。

⑤グリップ、右・左スイッチ、バーエンド、ブレーキ及びクラッチマスターシリンダーを仮止めして下さい。

⑥干渉に注意してポジションを調整して下さい。ハンドルロックが作動するかどうかもご確認下さい。
※ハンドルの絞り角度や高さの調整によっては、フューエルタンク等に干渉する場合があります。
※すべての部品が仮止めの為、無理な力を加えない様に注意して下さい。

⑦ポジションが決まりましたら、最初にアッパークランプボルトを本締めして下さい。

⑧次に角度調整用スペーサー部の取り付けネジを本締めして下さい。
この際、ハンドルバーを軽く補助しながら締め付けて下さい。
※ネジロック剤を使用：ロックタイト243（中強度）相当推奨
※締め付けトルク：60N・m

⑨残り全てのネジを本締めして下さい。

⑩最後に各部の締め付け確認、及び各部の干渉を確認して下さい。
※初回走行後を含め、定期的にネジの緩みなどを点検して下さい。
※トランスポーター等に積まれる場合、無理な力が加わりゆがみ・変形の恐れがございますのでハンドルバー部を固定しないで下さい。

〇ハンドルバーと立ち上がり部の固定ボルト
ネジロック剤使用：ロックタイト243（中強度）相当推奨。　締め付けトルク：18N・m
※出荷時はネジロック剤を塗布し組立済みです。
※キャップボルトの穴はめっきが非常にのりにくい為、雨水等が残った場合すぐに錆びてしまいます。水分が残らない様にして頂くか、付属のボルト穴カバーをご使用下さい。

〇ハンドルの交換により、車検証記載の車幅と±20mm以上の変更があった場合は
車検時に構造変更の届けが必要になる場合があります。

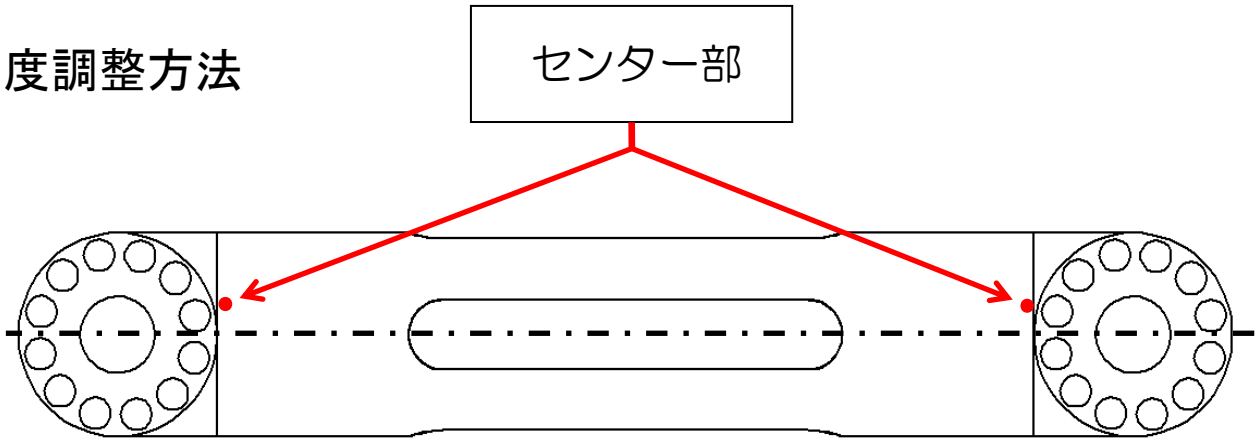
アルマイト製品について

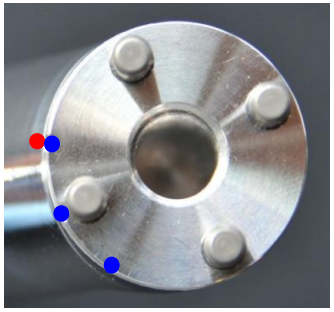
・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。 また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
・アルマイト厚みは、0．005mm～0．02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分（接点）には色が付かない場合があります。

20251005

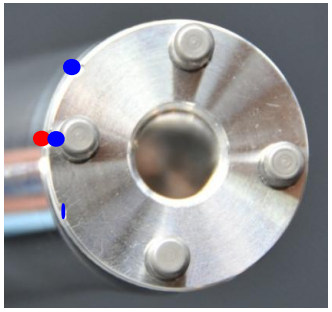
株式会社 AELLA
〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町218　TEL：075-622-7439

# Ninja1000SX　角度調整方法

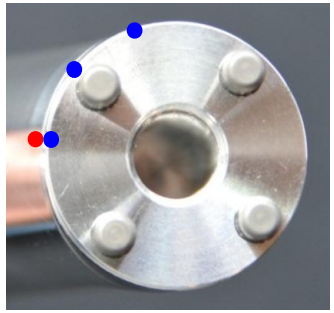


１３．５度



１５．５度



１７．５度

1）センター部合わせマークが進行方向（前方）にくる様に取り付ける。

2）スペーサー合わせマークを設定したい角度に合わせピンを4本差し込む。
※上図参照

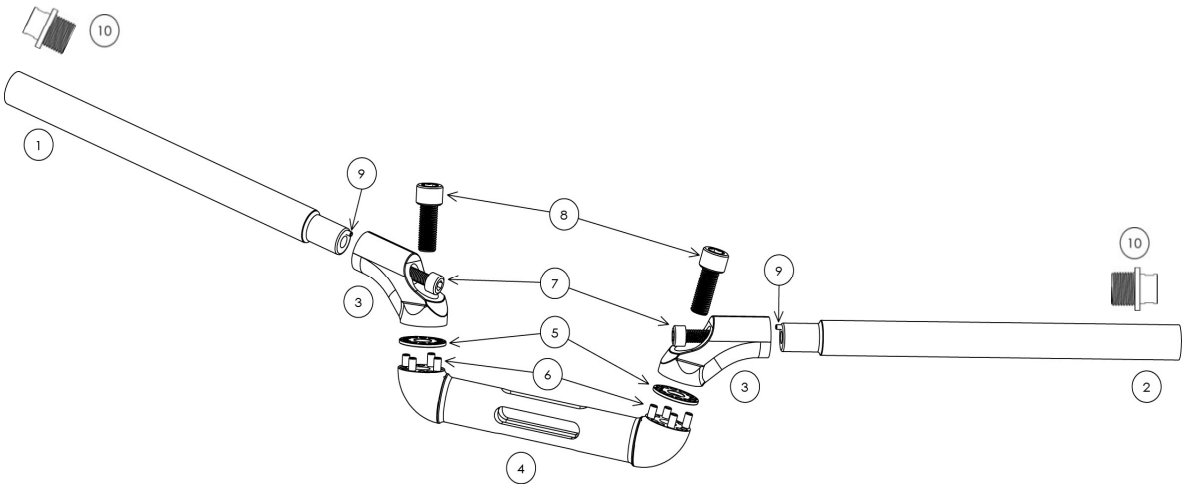
3）立ち上がり合わせマークとセンター部合わせマークが合うようにはめ込む。
※右図参照

※標準仕様（7mm）の他にオプションで2、9、12mmのスペーサーもご用意しております。




（例）設定１５．５度

# Ninja1000SX　アルミ削り出し可変ハンドルバー　分解図




| No. | パーツ名 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | ハンドルバー Rh | 1 | |
| 2 | ハンドルバー Lh | 1 | |
| 3 | 立ち上げ部（左右共通） | 2 | |
| 4 | センター部 | 1 | |
| 5 | スペーサー7mm | 2 | |
| 6 | ダウエルピン φ5L20 | 8 | |
| 7 | キャップボルト M8L25 | 2 | ※1 |
| 8 | SCM キャップボルト M12L30 | 2 | ※1 |
| 9 | スプリングピン φ2．5L10 | 2 | |
| 10 | バーエンドアタッチメント | 2 | |

※1：ネジロック剤塗布（ロックタイト243、ビブラタイト121　中強度相当推奨）

| パーツ名 | 数量 | 単価 |
|---|---|---|
| スペーサー 2mm | 2 | 885 |
| ダウエルピン φ5L15 | 8 | 上記に含む |
| SCM キャップボルト M12L30 | 2 | 740 |

| パーツ名 | 数量 | 単価 |
|---|---|---|
| スペーサー 9mm | 2 | 885 |
| ダウエルピン φ5L22 | 8 | 上記に含む |
| SCM キャップボルト M12L35 | 2 | 740 |

| パーツ名 | 数量 | 単価 |
|---|---|---|
| スペーサー 12mm | 2 | 885 |
| ダウエルピン φ5L25 | 8 | 上記に含む |
| SCM キャップボルト M12L40 | 2 | 740 |

※上記、オプションにてお買い求め頂けます。

アルマイト製品について

・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。 また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
・アルマイト厚みは、0．005mm～0．02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や
　乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分（接点）には色が付かない場合があります。